

レニーと学ぼう!

ミニメド™700シリーズ インスリンポンプサークル

Insulin pump Circle

ポンプ編

No. **2**

「リザーバや注入セットに残った気泡(空気)によるトラブルを防ぐために」の巻



Q

なぜ、リザーバや注入セットに残った空気を抜かなくてはならないの？

A



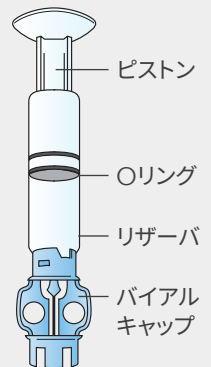
リザーバや注入セットの中に空気が残っているとインスリン注入の妨げになり、**血糖コントロール不良の原因**になるからです。

※リザーバや注入セット内に空気が残っていると、詰まりの検知に時間がかかり、インスリン注入遮断アラームの発生が遅れる原因となる場合もあります。

空気を抜くポイントとは？

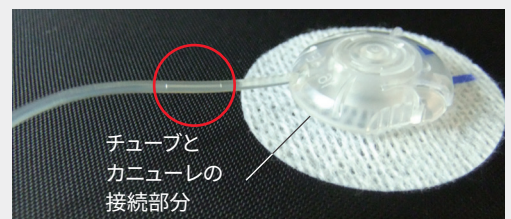
リザーバの側面を指で叩いて空気を上方に集めてから外へ出す。

○リング付近や接続部分に残った空気



チューブ内やリザーバとチューブの接続部分に残った見えにくい空気もピストンを押して確実にチューブの外へ出す。

チューブ内に残った空気



注意


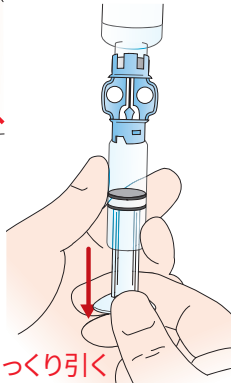
ピストンの操作はチューブとカニューレの接続部分を外して行ってください。(写真は接続状態です。)

確実なインスリン注入のためにも**直径1mm以上**の空気をしっかりと抜くことが大切です!

Medtronic

Check point!

リザーバや注入セットの中に残った空気は**血糖コントロール不良の原因**となる場合があります。トラブルを防ぐために、下記内容について十分ご注意ください。

- 1 リザーバにインスリンを入れる前にインスリンを**室温に戻す**。
- 2 インスリンが空気と混ざらないよう、バイアルは**振らない**。
- 3 リザーバにインスリンを入れるとき、ピストンは**ゆっくり引く**。
※勢いよくピストンを引くと空気がたくさん入る原因になります。
- 4 Oリング付近、バイアルキャップ、チューブとの接続部分の**見えにくい空気**もしっかり抜く。
- 5 リザーバやチューブ内に**空気が残っていないか**を定期的に確認する。
- 6 ポンプを一時的に外す場合、ポンプを**高温になるようなところに置かない**。
※ポンプを高温下に置くと、インスリンが変性する場合があります。
- 7 ポンプを一時的に外し再度接続するときも、**注入セットの先端やチューブ内に空気が残っていないかを確認**する。

製品を安全にご使用いただくため、必ず電子添文とユーザガイドを併せてご確認ください。



マイポンプ
MyPUMPに必ずご登録ください

製品を安全にお使いいただくための情報提供を行うサービスです。



LINE公式アカウント



日本メドトロニック株式会社
ダイアビータイス
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
medtronic.co.jp

ポンプアクセサリショップ



販売名:メドトロニック ミニメド 700シリーズ
医療機器承認番号:30300BZX00256000
販売名:パラダイム リザーバー
医療機器製造販売届出番号:13B1X00261D00001
販売名:インスリンポンプ 注入セット
医療機器承認番号:225ACBZX00013000

ポンプやリアルタイムCGMの使用法、アラーム対処、ポンプアクセサリショップなどについてのご質問は、下記へご連絡ください

日本メドトロニック
24時間サポートライン **0120-56-32-56**

製品の使用方法やよくある質問などをご紹介します。

www.medtronic.com/minimed780g
パソコン、スマートフォンやタブレット端末からもアクセスできます。